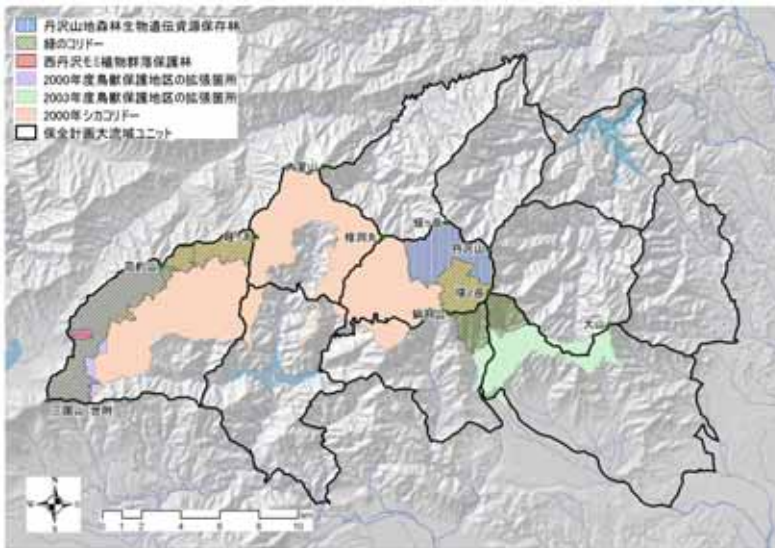


(14) シカコリドー・緑の回廊構想の推進

大型動物の他山地との遺伝的交流及び移動域の確保を図り、大型動物個体群の孤立を解消するために、丹沢大山鳥獣保護区の拡張を実施した。2000年度に山北町世附の山梨県境を中心に1,541ha、2003年度は秦野市寺山等において1,353haの拡張を行った。また、大型動物の生息域や移動域となる森林の連続性を確保するため、シカコリドー・緑の回廊森林整備重点区域を設定し森林整備事業を重点化するとともに、林野庁が進める緑の回廊構想への協力を行った



(15) 希少動植物の保全対策の研究・実施

丹沢大山地域に生息・生育する希少動植物の保全を図るため、丹沢山などにおいて希少植物回復状況調査、レッドデータブックリスト種（植物）の分布・個体数調査及び着生植物と森林衰退との関係調査を実施した。この結果、植生保護柵内で希少植物 15 種を確認し、保護対策としての有効性が示唆された。



(16) 動植物の生息・生育状況に係る調査及び情報管理・活用手法の検討・実施

動植物の生息・生育状況のデータを希少動植物の保全対策や各種工事との調整に活用するため、2000年度に世附川イデン沢等沢の重点管理区域における生物情報を集積・整理し、「沢のカルテ」を作成するとともに、環境配慮指針を取りまとめた。また、2001年から、県事業を対象に各種工事の環境配慮事例調査を行っている。

